

## 熊本地震からの教訓 「災害時における駐車場の役割」を考える

開催日：2017年3月16日（木）、午後3時半から午後5時。

場 所：びぶれす熊日会館（熊本市中央区上通町2番）、7階、熊日RKKびぶれすスタジオ。

主 催：東海大学現代教養センター 「食」の文化と経済学 研究室

趣 旨：本セミナーの趣旨は、平成 28 年熊本地震が熊本のみならず、九州、ひいては日本全国にあたえた社会・経済的な被害を、各産業分野のかたがたとの討論を通して検証し、そこから得られた教訓を後世に伝えるところにある。熊本地震の教訓の発掘は熊本日日新聞をはじめとするマスコミの注目度も高く、地域の方から要望もある。熊本キャンパスで学ぶ学生の地域貢献活動の実習にもつながるシンポジウムであると考えている。

\* This seminar is supported in part by Tokai University General Research Organization.  
本セミナー開催にあたっては、東海大学総合研究機構から一部補助を受けております。

### 次第

#### 開会の辞

あいさつ・趣旨説明/ 主催者

東海大学現代教養センター

准教授 新田 時也 氏

#### 発表/

司会・コーディネート/ 主催者

東海大学現代教養センター

准教授 新田 時也 氏

#### パネル・ディスカッション

「熊本地震からの教訓 『災害時における駐車場の役割』を考える」

株式会社パースト24

常務取締役

増永 創 氏

一般財団法人 熊本市駐車場公社

課長

伊東 幸寛 氏

#### 質疑

#### 閉会の辞

以上

